

基準燃料価格の変更および燃料費調整額の計算の一部見直しについて

記

1. 基準燃料価格の変更等に伴う電力料金単価の見直し

燃料費調整制度とは、原油、LNG および石炭の燃料価格の変動をあらかじめ定めた算定方法により、電気料金に反映させる制度です。

燃料費調整額（燃料価格の変動を電気料金に反映させるための調整額）を計算する際にも用いる、基準燃料価格（燃料費調整の価格変動の基準価格）を新たに設定した係数で計算した2022年11月～2023年1月の平均燃料価格に変更いたします。

	変更前	変更後	差
基準燃料価格	44,200円/kl	86,100円/kl	+41,900円/kl



	変更前	変更後	差
燃料調整単価	12.53円/kWh	0円/kWh	▲12.53円/kWh

基準となる燃料価格を変更することにより、2022年11月～2023年1月の平均燃料価格で計算した燃料費調整額は0円/kWhとなりますが、差額の12.53円/kWhは電力量料金単価へ反映します。

なお、平均燃料価格が129,200円を超えた場合、当社の燃料費調整額には上限がございませんので、規制料金よりも料金が高くなる場合がございます。また、今までの経営効率化の結果についても電力料金単価へ反映しております。

2. 燃料費調整額の計算の一部見直し

燃料費調整額の算定に使用する係数と基準単価を以下の通りに見直しいたします。

A. 算定に使用する係数の変更

当社の電源調達の燃料構成比を鑑みて、燃料費調整額の算定に用いる係数を以下の通り見直しいたします。

	変更前	変更後	差
α （原油）	0.1970	0.0048	▲0.1922
β （液化天然ガス）	0.5172	0.3827	▲0.1345
γ （石炭）	0.2512	0.6584	+0.4072

B. 算定に使用する基準単価の変更

A. の変更に伴い、基準単価を変更いたします。

※東京電力エナジーパートナー(株)の係数と同じ値

	変更前	変更後	差
基準単価	0.232円/kWh	0.183円/kWh	▲0.049円/kWh

※平均燃料価格が 1,000 円/kl 変動した場合に発生する電力量 1kWh あたりの変動額

以上